

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ
A : 目標を上回って達成した B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

黄色塗り部分は決算報告時に記載（配付申請時は記載不要）

【様式1】

令和7年度 校長経営戦略支援予算学校配付配付申請書

(校園コード 681513)

※校園コードを必ず入力してください。

取組に対する評価状況

学校名 高殿小学校

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

1 配付額 1,133,000 円 → 決算額

円

2 配付上限額

学校配当 学級数 特別支援学級及び通級による指導の開設校(1開設1学級とみなす)
350,000 + 20学級 × 29,000

※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。

配付上限額

= 1,133,000

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

【安全・安心な教育の推進】

- ・小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を94%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」に対して、最も肯定的な「当てはまる」と回答する児童の割合を43%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「運動（体を動かす運動遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を66%以上にする。

目標に対する達成状況(取組完了時)

達成

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

【安全・安心な教育の推進】

- ・子どもたちが安心して過ごせるようにいじめについて考える取り組みを学期ごと各学級で計画的に実施して、いじめを絶対に許さない子どもを育成する。
- ・相談室を設置して、家庭や学校生活に不安を抱える児童の居場所づくりをし、学びサポーターの協力も得ながら全教職員で児童への生活・学習支援を実施する。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・芸術鑑賞会や異学年交流など、講堂等を使用して積極的に行い、教養を深め豊かな情操を育成することで、活発な話し合い活動に繋げていく。
- ・研究教科である国語科だけではなく算数科など他教科においても、課業中や夏休みに練習問題を積み重ね、子どもたちの学力を向上させることで、話し合い活動を積極的に行う素地を育む。
- ・講師を招聘し教職員研修を行ったり、校内「まなびー」による授業研究活動をすべての教員が実施したりする。

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

- ・小学校学力経年調査における「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を27%以上にする。
- ・校内アンケートの、「話し合い活動に積極的に参加していますか。」の項目において、肯定的な回答をする児童の割合を75%以上にする。

指標に対する達成状況(取組完了時)

達成

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

- ・人権教育にかかる予算は、文部科学省「人権教育研究指定校事業」の予算を使用する。
- ・令和6年度までの取り組みで、ICT機器の充実は一定程度充実させることができた。今年度は、児童の情操教育を重視する。

【裏面に続く⇒】

7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【基本的な方向番号、名称】

- ・子どもたちが安心して過ごせるようにいじめについて考える取り組みを学期ごと各学級で計画的に実施して、いじめを絶対に許さない子どもを育成する。
- ・相談室を設置して、家庭や学校生活に不安を抱える児童の居場所づくりをし、学びサポーターの協力も得ながら全教職員で児童への生活・学習支援を実施する。

達成

①予算内訳

17-2 校用器具費 相談室用パーテーション等購入 計250,000円

②決算内訳

(2)取組内容【基本的な方向番号、名称】

取組内容①【基本的な方向4、誰一人取り残さない学力の向上】

- ・芸術鑑賞会や異学年交流など、講堂等を使用して積極的に行い、教養を深め豊かな情操を育成することで、活発な話し合い活動に繋げていく。
- ・研究教科である国語科だけではなく算数科など他教科においても、課業中や夏休みに練習問題を積み重ね、子どもたちの学力を向上させることで、話し合い活動を積極的に行う素地を育む。

達成

取組内容②【基本的な方向4、誰一人取り残さない学力の向上】

- ・講師を招聘し教職員研修行ったり、校内「まなびー」による授業研究活動をすべての教員が実施したりする。

①予算内訳

7-1 報奨金 教職員研修会に講師を招聘する。

$$@4,300 \times 3 = 12,900$$

10-1 消耗品費 夏季休業中の基礎学力定着に向けて教材を使用する。

$$@600 \times 661 = 396,600$$

10-6 建物修繕料 舞台発表に適した環境を整える。

$$\text{講堂舞台ライト修繕費 } 73,500$$

12 委託料 芸術鑑賞をして感性を豊かにする。

芸術鑑賞会費 400,000

計883,000円

②決算内訳

(3)取組内容【基本的な方向番号、名称】

取組内容①【基本的な方向6 教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進】

- ・学習者用端末、ICT機器を活用した取り組みを積極的に行う。

達成

取組内容②【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】

- ・学年や校務分掌部内の連携を豊かにし、仕事の能率を上げる。会議の進め方や学校行事の案件などを企画会や四部会で検討する。

①予算内訳

②決算内訳